

愛の家だより

令和4年
1月号

知的障害者総合福祉施設 愛の家
発行責任者 上野 隆幸
編集責任者 森口 威

みんなの願い事が叶いますように！

工房みさぎ恒例産土神社初詣

さあ、レッツ虎イ！

私事ですが今年度で勤続

20年目を迎えました。本当に月日が経つのは早いものでコロナ禍によりここ2年は、地元への帰省は控えておりまして帰省し、お墓の掃除を済ませ、熊野那智大社、青岸渡寺に初詣に行つてまいりました。例年よりは人が少なめで



コロナに負けずに頑張りましょう！

したが、自分なりに新年のスタートをきった感じでした。

しかしながら、自分の中では利用者さんと一緒に仕事はじめて初詣をするということがルーティンになっており、20年間一度も休んだことはありません。

1月4日を迎え、今日が利用者さんとの初顔合わせの日、「あけましておめでとうございませう！今年もよろしく。」とお互いに挨拶を済ませ、朝礼をすませるといよいよ初詣に出発。

今年からは生活介護のメンバーも加わり、人数もいっきに増え、にぎやかな雰囲気を出しながら産土神社に向かいます。中には、参拝が初めてのメンバーもいるので、そこは就Bの利用者さんがサポート。

ペースの遅い利用者さんの歩

みに合わせたり、ときには立ち止まったりしながら無事に現地に到着。

今年も残念ながら昨年引き続き新型コロナウイルス感染症予防のため甘酒の提供は行われず、残念がる利用者さんもありましたが、お賽銭を投げ入れ、柏手をうち、各々の願いを込めていたようです。

みんな、どんな願い事をしたのかな？「結婚したい」「工賃がたくさんほしい」「アイドルになりたい」と願いはそれぞれ。「そんなん、スタッフに言うわけないやん、内緒。」そりゃそうだよね。個人情報だもん、失礼しました(笑)

ともかくにも、我々も現でできるようにサポートさせていただく所存でございますので、どうかよろしくお願ひします。

今年もさまざまなお事に力を合わせて、虎イ(TRY)していきましようね！

工房みさぎ 外裏 啓

新年を迎えて

就任のごあいさつ

改めまして、あけましておめでとうございます。

この度、前施設長が昨年末に退職されましたので、新年より後任として施設長に就任しました上野隆幸です。

これまで「課長」として務めていましたので、この顔はご存知かと思いますが、心機一転して頑張つて参ります。

今まで以上に、「明るく楽しい施設」と利用者やご家族、職員、また施設にいられた方、みんなにそう思ってもらえるだけの施設となるよう、これまで以上に業務に邁進してまいりますので、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。



よろしくお願いいたします

【コラム】ついこの前、お正月を迎えたと思ったら、もう節分！ 今年も例年に比べ日経つのがはやく感じます。また我が家には昨年末にいただいたお餅が少し残っているのですが・・・◆昨年は、愛の家創立50周年を迎えることができました。これもひとえに諸先輩方々のご苦勞や努力の賜物だと感じています。今年は新たな50年への幕開けと考えています。これからの歩みが次の50年への足跡になっていくと思ひます。きつとこの先も、ままになる日もならない日もあるかと思ひますが、千里の道も一歩から始まることを信じて歩みを止めずに夢をみながら歩んでいこうと思ひています。この文言どこかで聞いたことがある方もあるかと思ひますが・・・◆今年の恵方は「北北西のやや北」とのこと、黙つて願い事を思い浮かべながら恵方巻を食べて福を招きましょう。その前に私は残つたお餅を食へなければ！

(上野)

利用者の皆さんが頼もしく、優しく作業指導してくださいました



ようこそ工房みさきへ！



作業体験も行いました！

淡輪小学校職業体験（※第6波流行前の12月に開催しました）

淡輪小学校6年の子ども達が職業体験で工房みさきに来られました。

当初は6月に職業体験の予定をしていましたが、コロナウイルスの影響により中止となり今回ようやく改めて日程を調整することができました。

子どもたちには、「福祉職に関する講義グループ」と「作業体験グループ」の2グループに分かれていただき、講義と作業体験を交互にプログラムを体験していただきました。講義では、福祉職について子どもたちにどのようなイメージを持っているか尋ねると「看護師」「介護士」のイメージがあると答えてくれました。福祉職は、「児童」「高齢」「障がい」「生活保護」等が対象者であり、事例を挙げながら説明を行いました。

作業体験では、利用者の取り組んでいる作業が社会の中でどのような役割を担っているか話しつつ、実際に利用者の皆さんと一緒に作業に取り組んでいただきました。利用者の皆さんが丁寧に子どもたちに作業指導している姿は、頼もしく、優しく子どもたちに接していました。

今回のような職業体験を通じ、数ある職業のなかで子どもたちの福祉職への理解が深まると嬉しく思います。これまで福祉は社会背景に伴い変容を遂げてきました。

今後も福祉を知る機会を設けることによって、今の社会全体の福祉への考え方が少しでもプラスイメージに変わることを期待しています。

工房みさき 服部 太志

2月・3月の予定

＜2月の予定＞

- 2月 8日（火）工房みさき保護者会
- 2月 25日（金）工賃支払日
- 2月 28日（月）保護者会役員会・サービス向上委員会

＜3月の予定＞

- 3月 8日（火）工房みさき保護者会
- 3月 25日（金）工賃支払日
- 3月 28日（月）保護者会役員会・サービス向上委員会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、帰宅を制限させていただきます。再開に際しては、愛の家ホームページ及び愛の家だよりにてお知らせさせていただきます。



美味しくてお箸が進みます！ 暖かいおしるこです！

1月10日、皆でおしるこを作って食べました。
温かく、甘くてとても美味しかったです！

1月に寄付品・寄贈品を頂いた皆さま

ダスキン モリヤ 様

ありがとうございました

皆さま、本年も

よろしく願いいたします

